

## 文部科学大臣認定「職業実践力育成プログラム」



筑波大学 履修証明プログラム

「多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム」（120時間）

1. プログラムの概要
2. B Pの申請（様式1）
3. B Pの申請（様式2）

## 1. プログラムの概要

多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム（CoMSEP）は、60時間のe-learningの履修と、レポート提出を前提とした集中開講のスクーリングからなります。臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士など社会人として活躍されているメディカルスタッフ（医療専門職）を主な対象とし、卒業大学（専修学校）や卒業年次の制限、ならびに勤務病院の制限はありません。e-learningは筑波大学と茨城県立医療大学の教員による授業科目であり、学び直しのために、体系的かつ、短期間（標準1年）で修了できる構成になっています。一方、スクーリングは年4回に分けて、主に休日開催で実施し、医療専門職として働く社会人の履修がスムーズに実施できるように配慮しています。さらに両大学合同公開講座を履修証明プログラムに組み込むことで、各医療専門職の枠を越えた人的交流が活性化されることが期待されます。本履修証明プログラムにより、臨床実習指導を担当する医療専門職が専門的視野を広げ、最新知識を獲得できることを目指します。

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

平成27年9月18日

文部科学大臣殿

筑波大学長  
永田 恭介 印

下記の課程を職業実践力育成プログラムに申請します。

記

①学校名:	筑波大学	②所在地:	茨城県つくば市天王台1-1-1				
③課程名:	多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2015/4/1		
⑥責任者:	医学群長 原 晃	⑦定員:	11名	⑧期間:	1年間		
⑨申請する課程の目的・概要:	臨床実習指導能力に優れたメディカルスタッフの養成を目的とし、医療人としてのより広い視野と深い知識を身に付けることを目標とする。						
⑩4テーマへの該当の有無	無	⑪履修資格:	臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士などのメディカルスタッフの国家資格を有するもの				
⑫対象とする職業の種類:	医療機関で就業するメディカルスタッフ(臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士など)						
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識・技術・技能) 臨床検査学・放射線科学・理学療法学に關わる広範な医学的知識 臨床検査学・放射線科学・理学療法学の各分野の講義(e-Learningおよびスクーリング)と一部実習から構成。これにメディカルスタッフフォーラムを加えて120時間のカリキュラムで構成する。臨床検査学I29時間、臨床検査学II29時間、放射線科学29時間、理学療法学29時間、メディカルスタッフフォーラム(筑波大学・茨城県立医療大学合同公開講座)4時間。他のメディカルスタッフの基礎的な知識を、各「総論」において学習したうえで、「特論」においてはより先進的な知識と技術を「スクーリング」によって獲得する。「メディカルスタッフフォーラム」での議論に参加することにより多職種のメディカルスタッフのチーム医療への理解を深める。						
⑮修了要件(修了授業時数等):	120時間の講義を履修し、各講義についてのレポートを提出して合格の評価を受けること。						
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書						
⑰総授業時数:	120 時間	⑱要件該当授業時数:	120時間	該当要件	1、3、4	⑲要件該当授業時数/総授業時数:	100%
⑳成績評価の方法:	すべての講義の出席(e-learningの履修)を必要要件として、各講義ごとに課される課題に対するレポートを提出して合格の評価を得ること。						
㉑自己点検・評価の方法:	年4回(臨床検査学I、放射線科学、臨床検査学II、理学療法学終了時)履修生の講義に対する満足度をアンケート調査する。年度末には外部評価委員会(臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士の専門職協議会推薦委員)による評価を受ける。						
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	所属施設の管理者又は所属部署の責任者が実習指導能力の評価を行う。さらに、筑波大学、茨城県立大学勤務の修了者については、学生実習を行った際の実習アンケートにより指導能力を評価する。						
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 医療専門職の協議会(3団体)の外部評価委員会によって、教育課程の編成・構成に関して意見を求める。 (自己点検・評価) 年度ごとに行う外部評価委員会において、教育課程の評価を受ける。						
㉔社会人の受講しやすい工夫:	概論講義計60時間はe-learningにより提供、特論(スクーリング)計56時間の日程は休日に設定し、欠席者にはビデオ教材を提供しe-learningによる履修が可能となるようにする。						
㉕ホームページ:	<a href="http://www.md.tsukuba.ac.jp/comsep/">http://www.md.tsukuba.ac.jp/comsep/</a>						

事務担当者名:	平和田 孝至	所属部署:	医学医療エリア支援室 学群教務担当
連絡先:	(電話番号)029-853-3420 (E-mail)hirawada.koji.fw@un.tsukuba.ac.jp		

\*パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

(様式2)

授業科目の概要について

学校名:	筑波大学
課程名:	多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム

要件該当授業時数:	120時間
要件該当授業時数/総授業時数:	120/120時間

分類	科目名	配当年次	授業時数・単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	臨床検査学概論Ⅰ	1	15	○		○		二宮 治彦	筑波大学 医学医療系(実務家教員)
必修	臨床検査学特論Ⅰ	1	14	○		○	○	二宮 治彦	筑波大学 医学医療系(実務家教員)
必修	臨床検査学概論Ⅱ	1	15	○		○		正田 純一	筑波大学 医学医療系(実務家教員)
必修	臨床検査学特論Ⅱ	1	14	○		○	○	正田 純一	筑波大学 医学医療系(実務家教員)
必修	放射線技術科学概論	1	15	○		○		佐藤 斉	茨城県立医療大学 保健医療学部(実務家教員)
必修	放射線技術科学特論	1	14	○		○	○	佐藤 斉	茨城県立医療大学 保健医療学部(実務家教員)
必修	理学療法学概論	1	15	○		○		大橋ゆかり	茨城県立医療大学 保健医療学部(実務家教員)
必修	理学療法学特論	1	14	○		○	○	大橋ゆかり	茨城県立医療大学 保健医療学部(実務家教員)
必修	メディカルスタッフフォーラム (筑波大学・茨城県立医療大学合同公開講座)	1	4			○			招聘講師
合計:	9 科目					120			時間

\* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。  
 \* 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を入れた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。